

## 令和2年度業務実績評価に当たっての評価項目・分担（案）

評価項目（令和元年度）【項目数：10（小項目：39）】	R2 自己点検 評点	分量 (ページ数)	担当委員 (案)
1 総合的事項	B	2	岡村委員 加藤委員
(1) 研究者等の意見を取り入れた業務運営	b	2	
(2) 第一線級の研究者の配置による審査・評価機能の強化	b	4	
(3) 学術研究の多様性の確保等	b	2	
2 世界レベルの多様な知の創造	A	6	秋元委員 植田委員
(1) 科学研究費助成事業の充実・強化に資する取組の推進	s	14	
(2) 研究の国際化と国際的な共同研究等の推進	a	9	
(3) 学術の応用に関する研究等の実施	b	5	
3 知の開拓に挑戦する次世代の研究者の養成	A	4	秋元委員 東嶋委員
(1) 自立して研究に専念できる環境の確保	s	11	
(2) 国際舞台で活躍する研究者の養成	a	12	
(3) 研究者の顕彰・研さん機会の提供	b	6	
(4) 研究者のキャリアパスの提示	b	2	
4 大学等の強みを生かした教育研究機能の強化	A	5	植田委員 加藤委員
(1) 世界最高水準の研究拠点の形成促進	a	7	
(2) 大学教育改革の支援	a	11	
(3) 大学のグローバル化の支援	a	5	
5 強固な国際研究基盤の構築	B	2	植田委員 東嶋委員
(1) 事業の国際化と戦略的展開	b	1	
(2) 諸外国の学術振興機関との協働	b	2	
(3) 在外研究者コミュニティの形成と協働	b	2	
(4) 海外研究連絡センター等の展開	b	3	
6 総合的な学術情報分析基盤の構築	B	1	岡村委員 加藤委員
(1) 情報の一元的な集積・管理体制の構築	b	1	
(2) 総合的な学術情報分析の推進	b	4	
(3) 学術動向に関する調査研究	b	3	
7 横断的事項	B	3	岡村委員 東嶋委員
(1) 電子申請等の推進	b	3	
(2) 情報発信の充実	b	6	
(3) 学術の社会的連携・協力の推進	b	2	
(4) 研究公正の推進	b	2	
(5) 業務の点検・評価の推進	b	2	

評価項目（令和元年度）【項目数：10（小項目：39）】	R2 自己点検 評点	分量 (ページ数)	担当委員 (案)
II 業務運営の効率化に関する事項	B	1	岡村委員 加藤委員
1 組織の編成及び業務運営	b	1	
2 一般管理費等の効率化	b	1	
3 調達等の合理化	b	4	
4 業務・システムの合理化・効率化	b	2	
III 財務内容の改善に関する事項	B	1	
1 予算、収支計画及び資金計画	b	3	
2 短期借入金の限度額	-	1	
3 重要な財産の処分等に関する計画	-		
4 剰余金の使途	-		
IV その他業務運営に関する重要事項	B		
1 内部統制の充実・強化	b	2	
2 情報セキュリティの確保	b	1	
3 施設・設備に関する計画	-	2	
4 人事に関する計画	b		
5 中期目標期間を超える債務負担	-	2	
6 積立金の使途	b		

※ R2自己点検評点欄の「-」の事項については、令和2年度業務実績においては該当なし。